



## 立春を迎えて～2年生のまとめと3年生への準備～

寒さの厳しい日が続いていますが、暦の上では立春を迎え、少しずつ春が近づいてきました。朝夕の冷え込みも強く、体調管理が難しい時期ではありますが、生徒のみなさんは日々の学校生活に一生懸命取り組んでいます。

さて、2年生として学校生活を送る時間も、いよいよ残りわずかとなりました。この1年間を振り返ると、学習面だけでなく、行事や部活動、委員会活動などのさまざまな場面で一人一人の成長が見られました。クラスや学年としても、互いに声を掛け合いながら活動する姿が増え、集団としてまとまりも深まってきたように感じます。

一方で、これから迎える3年生は、学校の「顔」としての役割を担う学年です。後輩を支え、先頭に立ち、学校全体をよりよくしていく存在になるためには、今から意識を高めていくことが大切です。

2月は、2年生の総まとめの期間であると同時に、3年生への助走期間でもあります。特に、今月実施される学年末テストは、これまでの学習を振り返り、自分の課題を明確にする重要な機会となります。この時期をどのような姿勢で過ごすのかが、来年度のスタートに大きく影響します。

残りの2年生としての時間を大切にしながら、1日1日を意味のあるものにしていきましょう。



## 学年末テストに向けて

1年間の学習内容の理解度を確認する大切なテストであり、3年生の学習につながる重要な節目です。

- ・直前になって慌てるのではなく、早めに計画を立てて学習する。
- ・苦手な単元から取り組む。
- ・ノートやワークなどを活用して復習する。

といった、日々の積み重ねを大切にしてほしいと思います。

## 習慣について

今回は、習慣について考えたいと思います。まず、ウィリアム・ジェームスの有名な言葉を紹介します。

「心が変われば行動が変わる。  
行動が変われば習慣が変わる。  
習慣が変われば人格が変わる。  
人格が変われば運命が変わる。」

この言葉は、一度は聞いたことがある人もいるのではないのでしょうか。そして、この言葉の中で最も大切なところは、「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。」の2行であると考えます。後半の「習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」の2行に関しては、前半の2行が達成できれば自ずと結果が見えてきます。

しかし、前半の2行は、簡単なことではなく、一筋縄ではいかないものです。心を変えるには、心を変えるための起爆剤が必要です。その起爆剤とは、本を読んだり、映画を見たり、音楽を聴いたり、何かを体験をすることです。感化させる体験が心の変化を促します。

心が変化したとしても、次に行動の第一歩を踏み出すこと、踏み出した足を止めずに歩み続けられるかが大切です。それを続けられたのであれば、それは習慣へと変化していくのです。

以上のことより、習慣を見直したり、自己改革をしようとするときは、まず自分の「心」を変えることが大切だということです。これからの3年生になる助走期間をスマホやゲームだけでなく、体験的な時間をより大切に過ごしてほしいと思います。

